



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (7/1 現在)
世帯数 2,205 総人口 6,129 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
(事務局) 077-507-6496

第18回志津南ふれあい夏まつり

過去最高の人出でにぎわう

新プログラムで盛り上がる

第18回志津南ふれあい夏まつり(志津南学区夏まつり実行委員会主催)が7月25日、若草中央公園で開催されました。今回は、追分南地区4町内会が出そろった初めての夏まつりとなり、人出は過去最高、会場は子ども連れなど4千人近い人出でにぎわいました。プログラムでは志津南小児童の「エイサー」やアイドル・ユニット「メリリアーベイビープレス」、ハワイアンの「プルメリア」など新しい顔ぶれがお祭りのムードを盛り上げました。



開会を宣言する奥村実行委員長

夏まつり開催の前々日まで10・11・12号の台風3連発で天候不順が続ぎ、世話役の心配が絶えませんでした。それが、それを知ったかお日さまは前日から照りつけ猛暑日となり、実行委員はもとよりの協力してくださった

ボランティアの方々も汗だくで準備、会場整備も万端整え、この日を迎えることができました。

「希望の町・ふれあいの町・絆の町」のスローガンのもと、奥村謙実行委員長が力強く開会宣言、夏まつりの

幕を開けました。

今年から新しく加入された追分南町内会も模擬店では「たこ焼き」を担当、スタンプは汗だくで休む暇なく約800食を完売。

また、コーシーガーデン自治会も今回から単独



大勢の参加者で埋め尽くされた会場

でフランクフルトを担当1600食をさばりました。ステージでは女性グループ「メリリアーベイビープレス」の熱のこもった歌と踊り、涼感を誘う「プルメリア」のハワイアン、会場中央の櫓を取り巻き、法被姿の志津南小3・4年生児童80人が「エイサー」を元気よく披露会場を盛り上げました。

来賓の橋川渉草津市長は「高齢者と若い人のふれあいの場。大いに楽しんでください」とあいさつ。過去にない大勢の参加者に驚いた様子でした。

司会者は公募しましたが応募者がなく、昨年に続き

まち協だより

第3回理事会 (平成27年7月4日)

- ①「志津南ニュース」に各町内会・自治会で実施した活動・行事の記事と写真を、積極的に提供してもらおうよう要請。
- ②今年の敬老会は9月6日に、3か所に分けて行うことに。
- ③各種団体の会則・規則類については、事務局と各町内会長に1冊を常備することにし、各町内会等の役員全員への配付は廃止とする。
- ④各町内会等の会則・自主防災会規則・総会資料は事務局と追分南会館に常備する。
- ⑤ホームページに全ての会則・規則類を載せる。

中作薫さんに無理をお願いして司会を務めてもらいました。

一方、追分南地区からの参加者のために初めて、帰りの無料貸切バスを手配しました。

プルメリアが初舞台



○…今回、初めてステージに上がったプルメリア(伊藤正則代表)はウクレレ片手にハワイアンはじめ、幅広く音楽を楽しむサークル。フラダンスのバックでポーカーとリードギター、ウクレレの演奏がダンスを引き立てていました。

日頃は天津の公民館で月2回練習しているとのこと。で、ギター、ウクレレに興味のある方を募っているそうです。

次回も参加できることを楽しみにしていると話していました。

暑さ吹き飛ばすステージ オリジナル新曲も初披露



メリリーベイブレス躍動

光るうちわ

○…例年はサイリウム(光るリング)を販売していた志津南学区子ども連合会は今回、趣向を変えて「光るうちわ」を販売。人気があつてか前売りチケット販売も好調、当日も友達のうちわを見て欲しくなった子どもたちが殺到、予定の

850本を完売しました。うちわの光り方が三パターンあり、会場のあちらこちらで光っているうちわがとても綺麗でした。



今年の夏まつり注目のプログラム、ダンス&ボーカルユニット「メリリーベイブレス」が夕暮れの舞台上で躍動、会場の注目を集めました。
滋賀出身の17歳から22歳の女性5人のメンバーは、今回が初めてとなるオリジナル曲「弱虫ハート」をはじめ3曲を熱唱。若さあふれるエネルギー溢れる歌声と一糸乱れぬダンスを披露しました。会場ではステージと一緒に体で

カッコよくエイサー



○…志津南小学校3・4年生80人が会場中央の櫓を背に輪になって法被姿もカッコよく手に手に小太鼓とバチを持ちリズムに乗って踊る「エイサー」を披露しました。
出番を待っていた児童た

ちはバチを天高く差し、音楽が流れると足を踏みしめ太鼓をたたきながら掛け声も勇ましく全身で元気いっぱい表現するエイサーに会場から大きな拍手が送られました。

リズムを取る人、カメラやスマホに収める人たちが見受けられました。
舞台を終えたあと、リーダーの彩(あや)さんは汗を浮かべながら「緊張したけど、夕暮れの美しい中で歌えてよかった。また呼んでほしい」と話していました。
彩さんによると、このあと京都など2か所で出演が予定されているといい、今後の活躍が期待されます。

祭りにはたこ焼き



○…祭りにはたこ焼きが似合います。今年、志津南

学区まち協に新たに加入した追分南町内会がたこ焼きを出店しました。
「不慣れで」と言いながらも、焼く人、パックに入れる人、手渡す人、なかなか見事な連携。一時は、中央の櫓を通り越すくらい長蛇の列が続く人気でした。
合間には、持ち込んだ鉄板で肉や野菜を焼いて、大いに盛り上がり、町内親睦にも一役買ったようです。

無料バス運行

○…今回初めて、追分南地区の皆さんのために、帰りの無料バスを運行しました。

来るときは路線バスを利用できますが、帰るときは全くありません。
会場周辺には駐車スペースがないため、バスを利用して夏まつりに来られた

方々の帰りの便を確保したものです。
20時から22時まで30分間隔で5便を運行、約100人が利用しました。
来年も運行する予定です。

ライブ中継をテスト

○…今回、夏まつりのライブ中継テストということで、ステージ前にウェブカメラを設置。ステージ風景のライブ映像を、ホームページに流しました。
途中、アクセスが集中したため、表示に時間がかかったり中断したりとトラブルもありましたが、好評だったようで、今回の結果を分析して今後につなげたいと考えています。



追分南「子育てサロン」が発足



当日は追分南町内会の未就園児とその保護者約70人が参加、会場からあふれるほどの盛況ぶりでした。

志津南学区民生委員児童委員協議会は7月15日、新築された追分南会館で第1回子育てサロンを開催しました。写真。

オーブンに合わせ今回は、草津市子育て支援センターから二人に来ていただき、歌、お話、ゲームで楽しみました。最後に手作りヨーヨーのお土産を手にして子どもたちは「ありがとう」と可愛い笑顔を見せていました。

今後、毎月1回の予定で開催します。次回は8月26日(水曜日)10時です。皆さんのご参加をお待ちして

楽しく七夕まつり



きらり会館の七夕会

子育てグループ「おやっこクラブ・ひよっこクラブ」が志津南市民センターで、また子育てサロン「きらりん」はかがやきの丘きらり会館で7月2日、それぞれ七夕会を開催、合わせて50組余の親子が参加し楽しいひと時を過ごしました。笹の小枝100本は早朝に青山のボランティアさんが準備して下さいました。七夕会が始まると、まずペープサートのひこ星・おひめのお話を楽しんだあと、子どもたちはお母さんと一緒に色紙でリングなどの飾りや、赤や青の色水を含んだスポンジ台で手型を取っ

たもので飾りを作り青々とした笹に飾り付け。つけ終わると得意げな笑顔を見せる子どもたちをお母さんたちも笑顔で見守っていました。

(志津南学区民児協)

若草文庫も七夕

若草文庫は7月1日、若草第3集会所で七夕飾りを楽しみました。写真。



当日はあいにくの雨でしたが子育てクラブの「どんぐりクラブ」の親子さん、学校帰りの小学生10人余と楽しいひと時を過ごしました。

短冊に思い思いの願いを書いたり、ハサミを器用に使い色紙で長い吹き流し・網飾りなどを作り天井まで届きそうな青々とした1本の笹竹に飾りつけをしました。

た万華鏡をのぞき込み、その不思議な世界に興味津々といった様子でした。(かがやきの丘子ども会)

なお、若草文庫は8月いっぱいお休み、9月2日(水)午後2時から再開します。(若草文庫スタッフ)

かがやきの丘で万華鏡づくり



かがやきの丘子ども会は7月4日、かがやきの丘自治会館「きらり」で夏の工作イベント「万華鏡づくり」を開催しました。写真。1年生から6年生まで、合計104人の子どもたちが参

加しました。子どもたちはスクリーンに映し出された作り方を確認しながら、作業を進めていきました。反射鏡をテープで貼るなど、一人では難しい作業も子ども同士が協力しあって一生懸命取り組む姿が見られ、楽しい活動となりました。

子どもたちも同士が協力しあって一生懸命取り組む姿が見られ、楽しい活動となりました。

ラジオ体操始まる



志津南小学校PTA主催の夏休み早朝ラジオ体操が7月21日から始まりました。写真。8月25日までの間(土日)8月10日から14日の間は(休み)7時30分から最寄りの公園などで実施されています。

地域の皆さんもご参加ください。

木彫り 「双子の孫」
高さ 7センチ
横幅 25センチ
制作 渡辺 紘さん (74歳) = 追分南7丁目。制作歴 約10年
ひとこと
「双子の孫の健やかな成長を願い作成しました」



【訂正】6月号「篆刻」の作者は「保賀金造」さんの誤りでした。お詫びして訂正します。

句作を学ぶ



識に始まり、俳句の歴史や日本人特有のリズム感の五七五、季語などを分かりやすく説明がありました。「字余り」、「字足りず」、「句またがり」、「切れ」の例を示すとともに、季語の使い方、推敲のポイントなど

も例を挙げて説明しました。その後の俳句実作では参加者が自作の俳句を持ち寄り、鑑賞し合いました。参加者からは、「俳句の知識が深まった」「もっと時間をかけてほしい」等の声がありました。

若草4が連覇

囲碁ボール大会



若草・岡本西地区協働活動委員会(廣嶋耕一委員長)主催のふれあい囲碁ボール大会(が)7月4日、志津南市民センターで開催されました。写真。

昨年までは志津南学区社会福祉協議会の主催でしたが、今年度から同委員会の主催(運営は従来通り若草一味クラブ)とな

こよみ

- 8月15日(土)
 - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合
 - 8月22日(土)
 - ☆社会奉仕 8:30 若草中央公園集合
 - 8月26日(水)
 - ★やすらぎ学級 13:30~
 - 9月4日(金)
 - ★ふれあい昼食会 12:00~13:00
 - 9月5日(土)
 - ☆人権おでかけセミナー 8:50 市民センター出発
 - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合
 - 9月8日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
 - 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間) 10:10~12:00 若草第五集会所(五丁目)
- ★印の会場は志津南市民センター(公民館)です

りました。

老若男女35人の参加者が町内会ごとの8チームに分かれ熱戦を繰り広げた結果、若草四丁目チームが連覇しました。

初めての参加者もまじえ、コミュニケーションを図りながら和やかなひと時を過ごしました。

成績は次の通りです。

- ▽優勝 若草四丁目
- ▽準優勝 若草一丁目
- ▽三位 若草五丁目(若草一味クラブ 田中優)

若草・岡本西地区で一斉清掃

恒例の地域内一斉清掃が7月5日、若草中央・東・西児童公園はじめ各町内の児童遊園、緑道などで一斉



に行われました。写真。

今年から年間4回の一斉清掃が計画され、今回が2回目。前回を上回る805人(全体の87%)が参加しました。

日頃から地域の環境維持に努めて頂いているボランティアの方々、当日ご参加いただいた方、お疲れ様でした。

折々の記



おやこ食育教室

志津南学区健康推進員連絡協議会は「おやこの食育教室」を次の要領で実施します。

◇

▽日時 8月22日(土) 9時半受付~12時

▽会場 志津南市民センター

- 1 ▽対象 年長児・小学生と保護者
- ▽参加費 一人百円
- ▽持ち物 エプロン・三角巾
- ▽申込先 志津南市民センター(563-6206)
- ▽締め切り 8月15日(土)

タイタンスを忘れない

タイタンスを忘れない

「ここを知っているか? ティスバーク、南北戦争の決戦場だ。5万人の人間がこの場所で死んだ。同じ戦いを我々はまた続けている。今もだ! この聖なる地で一つにならなければ我々も終わる。お互い嫌いでも相手を認めれば、きつといつの日か人として向き合える。」

「タイタンスを忘れない」という映画のワンシーンである。

この映画は、アメリカ国内で人種間の緊張が最も高かった時代、ある高校で黒人と白人の混成フットボールチームが結成され、州のチャンピオンシップで優勝したことを元にした実話の映画だ。

初めはいがみ合い、ぶつかり合っていた。しかし彼等は一緒に過ごし対話する

ことで、理解し認め合い始め、やがてフットボールを通して結ばれた熱い友情で大人たちの心を溶かしながら、奇跡と感動を起こしていくという作品です。

私は映画を好んで観ないし、歴史に興味がある訳でもない。実は原稿書きに困り、相談した人から勧めら

町内会長に選ばれていないければ、このようなことを考える機会が少な

い。

今、良い経験をさせてもらい、楽しい一時を過ごしている。これは率直な感想である。残り任期は7ヶ月半、今後どんな楽しいことがあるのだろうかワクワクしている(笑)。